

CAV

ブックシェルフ型スピーカーシステム

V-90

取扱説明書



お客様ご相談窓口



0120-232-765 (無料)

※携帯・PHSからもご利用になれます。

お客様ご相談窓口受付時間

平日： 10：00-17：00

(土日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

www.cav-japan.co.jp

保証書（別途添付）

保証書は別途添付されています。

保証書は、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。

天災等の不可抗力や、お客様の取扱上の不注意による破損などは保証しかねます。また、お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合またそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼されるときは

●保証期間中は

保証書の記載内容により、無償修理をいたします。商品の分解や修理を行わずにお買い上げの販売店か下記のCAVジャパンお客様ご相談窓口にお問い合わせください。修理に際しては保証書をご提示ください。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店か下記のCAVジャパンお客様ご相談窓口お問い合わせください。修理により改善できる場合は、お客様のご要望により有料修理をいたします。

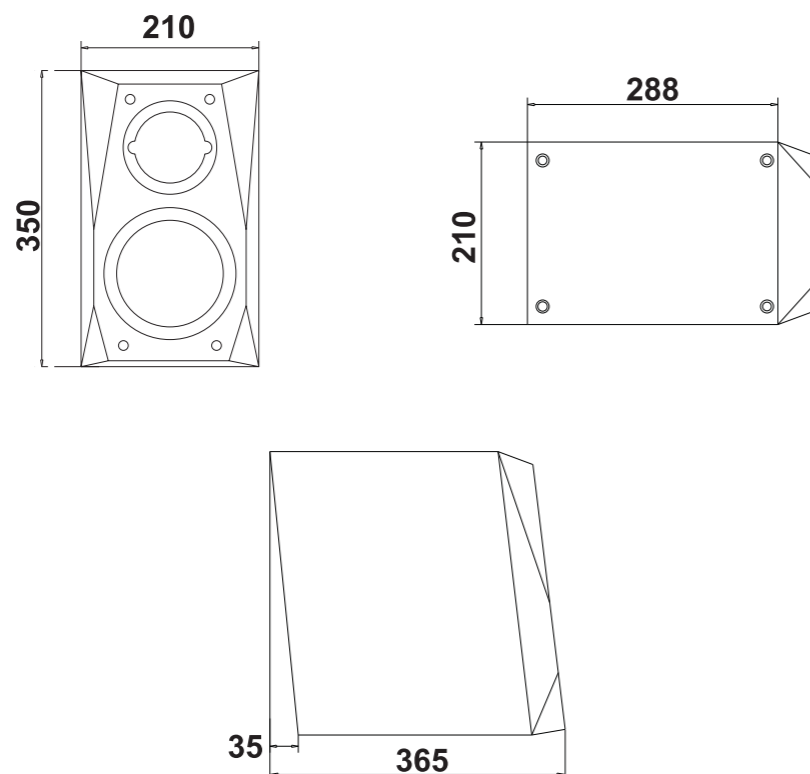
アフターサービスについてのお問い合わせ

アフターサービスについてご不明の場合、修理に関するご相談ならびに、お取扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店かCAVジャパンお客様ご相談窓口ご相談ください。

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

- 形式・・・・・・・・・・2ウェイ位相反転式ブックシェルフ型
- ウーファー・・・・・・・・12cmハニカム構造振動板コーン型
- ツイーター・・・・・・・・2.5cmマグネシウム振動板ドーム型
- インピーダンス・・・・・・・・4Ω
- 再生周波数帯域・・・・・・・・45Hz～20kHz
- 出力音圧レベル・・・・・・・・87dB (W/m)
- クロスオーバー周波数・・・・・・・・3.2kHz
- 適合アンプ出力・・・・・・・・30W～80W
- 入力端子・・・・・・・・バイワイヤリング対応
- 外形寸法・・・・・・・・210mm(W)×350mm(H)×365mm(D)
- 質量・・・・・・・・11.7kg

寸法図



- 安全上のご注意 2-6
- 取扱い上のご注意 7
 - 設置の際のご注意 7
 - 外装仕上げについて 7
 - お手入れのしかた 7
 - その他のご注意 7
- 付属品 8
- 特長 8
- 設置 9
- 接続 10-11
 - シングルワイヤリング接続 10
 - バイワイヤリング接続 11
 - グリルネットの外し方 11
- 仕様 12
 - 寸法図 12
- 保証とサービス 13

お客様へ

このたびは、性能、品質、及び仕上げと全ての点で弊社を代表するV-90スピーカーシステムをお買い求めいただきありがとうございます。本機の性能を十分に引き出し、末長く楽しんでいただくため取扱説明書をよくお読みください。また、必要な時に参考に見ていただくために、この取扱説明書は大切に保管してください。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【絵表示の例】



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



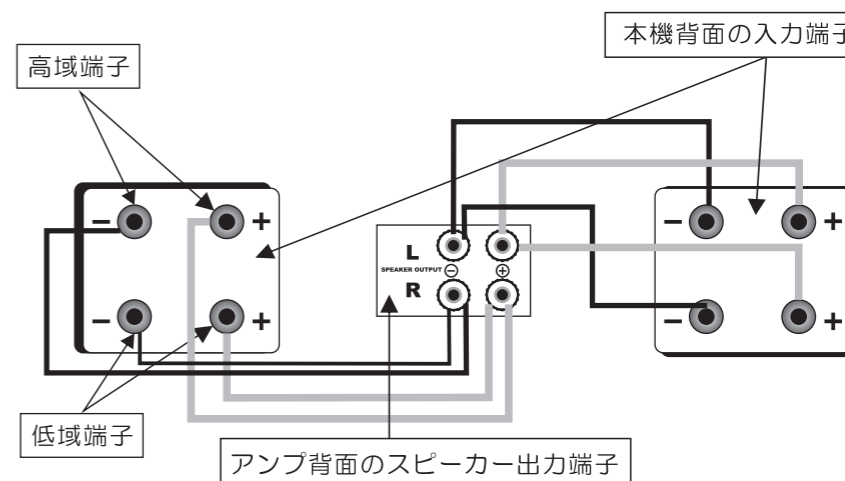
⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

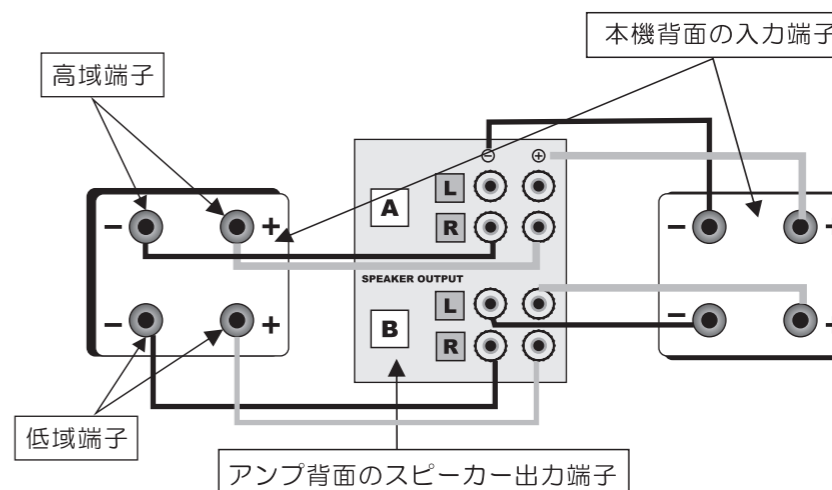
・スピーカー出力が1系統のみのアンプとの接続

出力が2系統あっても、AとBを同時に出力できないアンプや、2つの系統が直列接続になるアンプもこの方法で接続してください。



・スピーカー出力を2系統（A+B）持つアンプとの接続

スピーカー出力切り替えスイッチを「A+B」にします。



※アンプの出力レベルが異なると、高音または低音のみが強調され、最良の音質バランスが得られない場合があります。

グリルネットの外し方

スピーカー前面のグリルネットは、取り外すことができます。取り外すときは、グリルネットの両側を持って手前に引いてください。取り付けるときは、グリルネットの突起とキャビネットの穴部を合わせて押し込んでください。

接続の際はアンプの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

※スピーカーシステムをアンプに接続する場合は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。

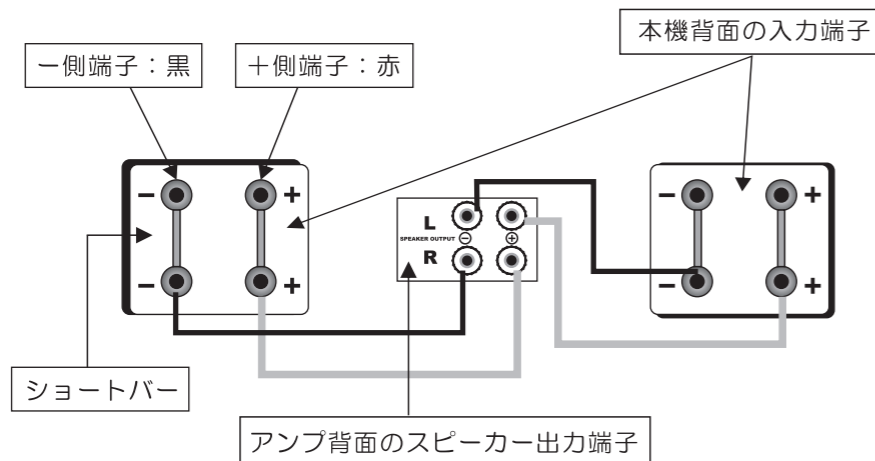
※極性を間違えると、位相が変わったり低音域のない不自然な再生音になります。正しく接続してください。

※スピーカーケーブルの芯線どうしを接触させないでください。アンプの回路がショートし故障の原因になります。

シングルワイヤリング接続

シングルワイヤリング接続をするには、付属のショートバーでの高域用入力（上段）と低域用入力（下段）を結合します。図のように、ショートバーを使用して高域用端子と低域用端子を短絡させ、アンプからの(+)コードをスピーカーのいずれかの赤の端子に、(-)コードをいずれかの黒の端子に接続します。

※ショートバーが付いていることを確認してください。



バイワイヤリング接続

スピーカーの入力端子および回路は、高域用（上段）と低域用（下段）が分離独立しているバイワイヤリング接続対応方式です。そのため、高域と低域の音声信号の干渉を低減し、より高音質な再生をお楽しみいただくことができます。

※本機1台につき2本の接続コードをご用意ください。


※すべての端子をゆるめ、ショートバーをはずしてください。






■安全上お守りいただきたいこと

	<p>万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く</p> <p>煙が出ている、変なおいがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアンプの電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。 お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。</p>
	<p>水が入ったり、濡らしたりしないように</p> <p>雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 火災・感電の原因となります。</p>
	<p>内部に異物を入れない</p> <p>バスレフダクト孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。</p> <p>万一内部に異物が入った場合は、まずアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。</p>
	<p>キャビネット（スピーカー）を外したり、改造したりしない</p> <p>この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。</p>

 警告

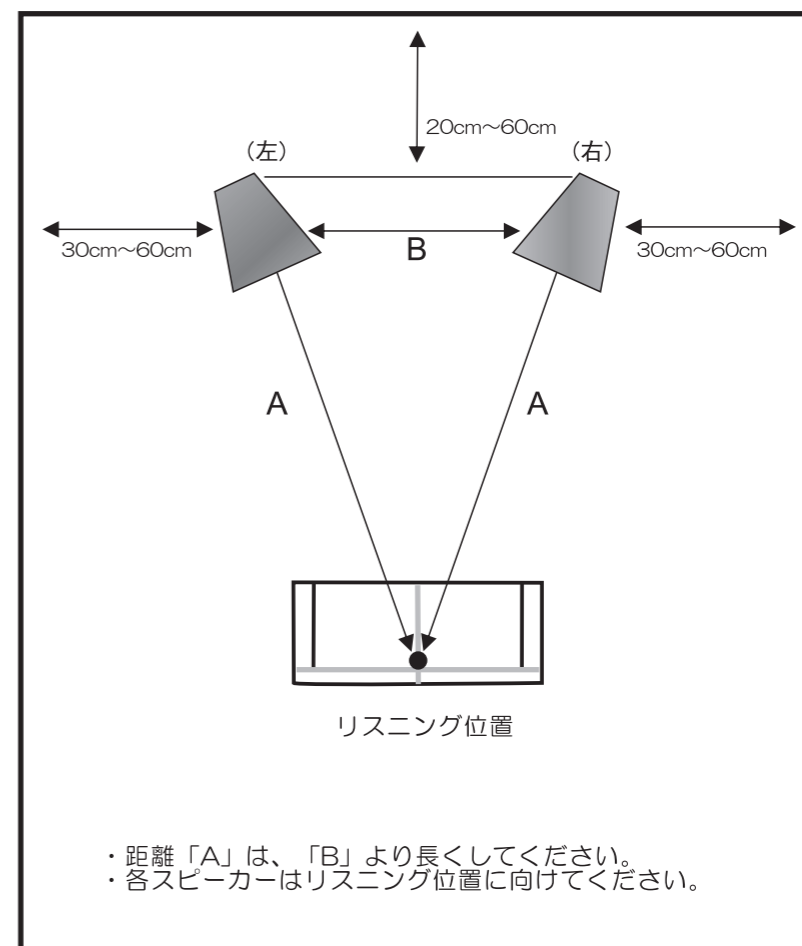
	<p>落としたり、キャビネットを破損した場合は</p> <p>まずアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>
---	--

■ 取り扱いについて

	<p>風呂・シャワー室では使用しない</p> <p>火災・感電の原因となります。</p>
	<p>この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器を置かない</p> <p>こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。</p>
	<p>この機器の上に小さな金属物を置かない</p> <p>万一内部に異物が入った場合は、まず本機と接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>

- ◆スピーカーは、左右対称に置いて下さい。
- ◆付属のスパイクを取付けて設置をされる場合、置き台にスパイクの痕が付きます。付属のスパイク受けをスパイクの下に入れるとスパイク痕を防ぐことができます。
- ◆スピーカーとお客様の位置関係が図のように設置すると、良好なステレオ効果が得られます。
- ◆壁側から20cm以上離して設置して下さい。

※スピーカーを移動、設置する際、スパイクを装着していると置き台にキズを付ける恐れがありますので、必ずスパイクは外してから作業を行ってください。



付属品

ご使用前に必ずご確認ください。

- ◆取扱説明書・・・・・・・・・・1冊
- ◆保証書・・・・・・・・・・1枚
- ◆ショートバー・・・・・・・・・・4本
- ◆スパイク・・・・・・・・・・8個
- ◆スパイク受け・・・・・・・・・・8個

特長

- ◆無共振エンクロージャー
- ◆ハニカム構造振動板ウーファー
- ◆マグネシウム振動板トゥイーター
- ◆バイワイヤリング対応入力端子
- ◆ウォールナット突き板仕上げエンクロージャー

◆無共振エンクロージャー

スピーカーユニットを取り付けるバッフル板は極厚のブロック形状でユニットは埋め込むかたちで堅固に固定されています。エンクロージャーは高密度MDFと1枚の補強板によって強度を高め、大音量時の内部音圧振動を有効に抑制します。さらに、高さ調整の可能なスパイク4点でしっかりと支持され、エンクロージャーの振動によるノイズの発生を排除し、小音量から大音量まで均一で安定した音を再生します。

◆外装

エンクロージャーの外装は、独特な木目の美しさから高級家具に用いられるウォールナット突き板を採用して優雅に仕上げています。

◆ハニカム構造振動板ウーファー

豊かな低域再生と素早いレスポンスを両立させるため12cmウーファーユニットを採用。さらに、軽量化と高剛性を実現したハニカム構造振動板によって低音部の一瞬の動きにも正確に反応し表情豊かな低音を再生します。

◆マグネシウム振動板トゥイーター

トゥイーターにはマグネシウム振動板のユニットを採用しています。マグネシウム素材は振動板として理想的な素材の一つとして知られ、歪みの少ない透明度の高い音声を再生します。

◆バイワイヤリング対応入力端子

低音部と高音部を分けて個別に駆動する再生方式に対応してバイワイヤリング対応端子を採用しています。端子はΦ20mmの大型で、ダブルナット構造にすることでYラグ端末、バナナプラグ端末の何れでも確実に接続できます。

◆ネットワーク

電流ロスと歪の発生を最小限に抑えるため、ネットワークコイルには空芯で高純度銅箔リボンコイルを採用しています。

⚠注意



■安全上お守りいただきたいこと

⚠	<p><u>機器の接続は説明書をよく読んでから接続する</u></p> <p>アンプを接続する場合は、アンプの電源を切り、取扱説明書に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。</p>
	<p><u>電源を入れる前には音量を最小にする</u></p> <p>突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。</p>

■置き場所について

⚠	<p><u>不安定な場所に置かない</u></p> <p>落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。設置する場所は質量に十分に耐えられる強度を持つ、安定した水平な面である事を確認してください。</p>
	<p><u>次のような場所には置かない</u></p> <p>火災・感電の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ ● 湿気やほこりの多いところ ● 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど高温になる場所

 注意

	<p><u>長時間音が歪んだ状態で使用しない</u></p> <p>本機が発熱し、火災の原因となることがあります。</p>
	<p><u>この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない</u></p> <p>特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。</p>
	<p><u>重いものをのせない</u></p> <p>機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。</p>
	<p><u>移動させる場合は</u></p> <p>まずアンプの電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。この機器の上にテレビなどを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。</p>

設置の際のご注意

スピーカーシステムの音質は、部屋の大きさ・形態（洋室、和室）・設置のしかたなどの影響を受けやすいため、設置については次のことにご注意ください。

- 本機は安定した置き台や棚に設置してください。不安定な設置では不自然な音になるだけでなく、倒れたりしてけがの原因にもなります。
- 本機をレコードプレーヤーの近くに設置するとハウリングを起こすことがありますので、ご注意ください。
- 本機の近くにテレビが置かれている場合や、本機の近くに磁石もしくは磁石を備えた家具や器具などが置かれている場合、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生させる場合がありますのでご注意ください。
- 本機のスピーカーユニットには強力な磁気回路を用いています。鉄などの磁性体を不用意に近づけないで下さい。振動板を破損する恐れがあります。
- 本機を直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くには設置しないでください。天然木の収縮によるキャビネットの変形、変色及びスピーカーが故障する原因になります。

外装仕上げについて

- 本機の表面には天然木材から作られた部材を使用しています。そのために色や柄は自然のままであり、他にひとつとして同じ色柄のものはありません。塗装や最終仕上げでは当社の厳しい品質基準で管理しておりますので、安心してご使用ください。

お手入れのしかた

- キャビネットの汚れを拭き取る時は、柔らかい布を使用して軽く拭き取ってください。
※ 化学そうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

その他のご注意

- アンプにはいろいろなスピーカー出力端子があります。お使いになるアンプの取扱説明書で確認してください。
- アンプの音量を極端に大きくして歪んだ音のまま再生することは、アンプやスピーカーにとってダメージになる場合があります。適正な音量でお楽しみください。
- 本機を移動させる場合、グリルネット越しにスピーカー部表面に強い力を加えると、スピーカーを破損させてしまうことがありますので、ご注意ください。